

## 奨学金についての説明 日本学生支援機構の奨学金の予約採用について

### 【はじめに・原則】

- ① 貸与奨学金は「貸与」ですので「返済」しなくてはなりません。借金です。  
※卒業後に返済しなければなりません。  
「給付」奨学金についても、大学退学などすると、返済を求められる場合があります。
- ② 給付奨学金・貸与奨学金ともに、今回申込まなくても、進学後、同等の条件で、奨学金を受けることができます。※「在学採用」(大学生になってから)といえます。
- ③ 「予約採用」について、本校では6/1~6/30にスカラネット申込分のみ取り扱います。
- ④ 浪人した場合など、予約採用の窓口は高校です。翌年4月に担当者に相談してください。

### 【奨学金内容】※詳しい内容については、日本学生支援機構のホームページ等を確認すること。

**生徒・保護者からのお問い合わせ先**

○日本学生支援機構 奨学金相談センター 電話 0570-666-301(平日 9時~18時)

給付型	月額	条件により決められる 授業料・入学料の免除・減額が受けることができる。
貸与型	第一種 月額	条件により決められる 無利子・成績3.5以上必要
	第二種 月額	2万~12万円(自分で決める) 有利子 入学時特別貸与 一時金 10万~50万(自分で決める)
注意点	1	すべて入学後に支給
	2	給付申し込みには学力基準、家計基準(条件)があります。 機構ホームページの「進学資金シミュレーター」で確認できます。
	3	給付型・貸与型第一種は学力制限がありますが、所得が低い場合、例外が認められます。 *2・3について、所得などの主な条件は、おおまかには以下のものです。 ①住民税(市区町村民税所得割)非課税世帯の人、 ②生活保護世帯の人 ③社会的養護を必要とする人

### 【今後の校内の日程】 → 今後の日程については、後日連絡いたします。

- 5月初旬 進路説明会にて詳細説明  
奨学金予約採用申込希望者調べ → 4月30日(木)をメ切としていましたが、希望者全員に  
申込書類が配布できるように準備しています。  
\*資料準備のための人数調べです。説明会までに追加・取り消し可能です。
- 5月中旬 予約奨学金説明会(申込書類の配布、書類記入の仕方など)  
\*手続きの説明会です! 相談会ではありません! 40分程度。  
\*説明会に出席していない人には以後の手続きはしません。  
(あとから辞退するのは自由です。説明会以後の申し込みは受け付けません)  
\*生徒向けです。保護者の出席は不要です。
- 6月初旬 必要書類の学校への提出  
不備あれば返却され訂正して再提出(不備がなくなるまで)
- 6月中旬 スカラネット入力説明会
- 6月末迄 スカラネット入力による申込(各自)  
\*スカラネット申込にはID・パスワードが必要です。  
マイナンバー関係書類提出(各自)  
\*「スカラネット申込後1週間以内」とされています。

※正確な日時等は、その都度各 HR で連絡(掲示)されます。

日程については変更される事もありますので注意してください。

### 【結果の通知について】

11月下旬に予約奨学金の受給の可否が決定されます。その際、結果通知・説明会(生徒のみ)を学校で行います。以後は進学後(翌年4月以降)の手続きになります。

※毎年、多少の変更がありますので「兄弟のときはこうだった」では対応できません。要注意。